

「平成29年度 学校評価実施報告書」

学校(園)名 (鳴門市撫養小学校)
 学校(園)長名 (八田 博 印)

1 平成29年度 重点評価項目

課題をもって、主体的に取り組む子どもの育成

2 アンケート評価

対 象	実施日(期間)
教職員	平成30年1月22日～平成30年1月26日
児童・生徒	平成29年11月10日～平成29年11月20日
保護者	平成29年11月10日～平成29年11月20日
地域・その他	平成30年2月16日

3 自己評価

評価日	平成30年2月13日
評価者・組織(名称)	全教職員・学校評価検討会
プラスの評価	学習態度がよくなってきている。ICT機器を活用した学習が効果を上げている。教員への信頼度が高い。地域行事への参加率がよくなった。撫養を好きな子の割合が高い。
マイナスの評価	整理整頓が苦手である。進んで挨拶することができていない。係や当番の仕事、そうじなどへの取組態度がよくない。粘り強さに欠ける。
改善方策・意見	粘り強さが弱いと、自己憐憫や、他者非難に結びつきやすい。粘り強の育成を目指し、価値があり達成可能な目標を定める能力の育成を図らねばならない。
公表日・方法	2月下旬に学校だよりに掲載し、保護者へ配布する。同時にホームページに掲載する。

4 学校関係者評価

評価日	平成30年2月16日
評価者・組織(名称)	撫養小学校学校評議員・学校評価委員会
プラスの評価	全体的によい取組みが実践され、効果を上げている。地域との関わりが活発になってきたことを大変嬉しく思う。
マイナスの評価	係活動や掃除への取組みに問題があることが気になる。地域との関わりについては、大人から子どもへの働きかけも不十分な状況があるのではないか。大人からも啓発するように呼びかけたい。保護者の学校への理解は進んでいるようだが、学校外の教育活動、児童クラブや放課後子ども教室等へも関心を向けてほしい。
改善方策・意見	せっかく特色ある取組みをしているのだから、メディアで紹介してもらえると、地域住民や保護者も喜んでくれるのではないか。
公表日・方法	2月下旬に学校だよりに掲載し、保護者へ配布する。同時にホームページに掲載する。

5 総括・次年度の課題

アンケート調査結果は、評価能力や考え方の違いに影響されている面もあるだろうが、児童意識の概要を捉えることが出来た。一つ一つの項目について考察し、向上を図る具体策を検討していく。

